

**愛知琉球エイサー太鼓連
全島エイサーまつり道しゆねー参加**

私達、愛知琉球エイサー太鼓連は、去る八月三十一日金に沖縄市で開催された「全島エイサーまつり道しゆねー」に参加させて頂きました。私達、太鼓連は昨年より沖縄市登川青年会との参加依頼という嬉しいお誘いを頂きました。当初は踊りを移行してまだ間もない事から踊りのレベルや完成度の不安もありましたが、練習量を増やすとともに、登川青年会の五名の方を愛知県にお招きして指導して頂きました。本番当日、台風の影響で開催が危ぶまれましたが、みんなの願いが届き、無事、道しゆねーで踊りきる事が出来ました。



参加するにあたり、多くの方々からのご支援やご声援を頂きましたが、その想いに応えるには、感謝の気持ちを込めて素晴らしい演奏をする事が一番の恩返しになると想いました。

「守礼エイサー」の地謡を担当しています。ちょうど去年の五月頃から三線を習い始め、同時に愛知県エイサーにも携わるようになってきました。それに伴い、本場でのエイサーを観て勉強しよう、去年の旧盆に初めて沖縄各地の「青年会」によるエイサーというものを観てきたのですが、その中から読谷村と、座喜味青年会について紹介させて頂きたいです。

**読谷村の見所紹介
昔から守り続けられている伝統**

私は愛知県で活動する「沖縄クラブ」所属の「守礼エイサー」の地謡を担当しています。ちょうど去年の五月頃から三線を習い始め、同時に愛知県エイサーにも携わるようになってきました。それに伴い、本場でのエイサーを観て勉強しよう、去年の旧盆に初めて沖縄各地の「青年会」によるエイサーというものを観てきたのですが、その中から読谷村と、座喜味青年会について紹介させて頂きたいです。

読谷村にはそんなエイサーの他にも見所がたくさんあります。今年の旧盆でも読谷村へ足を運んだ際に、宇座区青年会の地謡さんが見所を案内してくれました。観光名所として有名な座喜味城跡や、琉球マブヤーのロケ地にもなっているやちむんの里です。

中でも、皆さんにぜひ知っていただきたいと思つた所は読谷村役場のすぐ側にある、読谷山花織会館。福木、車輪軸、琉球藍などの植物染料を主に使用した染物に、すくなく細い糸で織細に刺繍され織られた反物や小物を販売したり、製造過程が見学、体験できたりと、とても魅力でした。

**八重山古典民謡保存会 東海支部
十五周年 記念公演 開催**



総勢115名による オープニング

大演みね先生をしのんで、肝かしいやうと銘打った八重山古典民謡保存会東海支部東筋みずえ支部長の設立十五周年記念公演が十月十四日(月)名古屋芸術創造センター(大ホール)に八重山民謡の数々を唄いあげました。

公演は三部構成で幕開け、鷲島鳥節・鶴亀節・目出度節の音唄、でんさ節、あがらうさ節、小浜節・しょうかね節、月めまびろーまの独唱に続き本部長、那覇支部長、関東支部長、東海支部長の会を代表する先生の「とうばらーま」を披露しました。

また、三線を弾く人なら一度は足を運んでいただきたいのが、三線の祖が生まれ育ち生涯を終えたといわれる赤犬寺宮。三線の神に使う黒檀の木を育てている、くち(黒木)の森など、たくさんの見所があります。このくちの森のプロジェクトは読谷村の石嶺村長も携わっており、読谷村の紹介をさせて頂いたくちにあたって、当役場へ挨拶に伺った際にも村長さんとお話が盛り上がりしました。

愛知と読谷村の交流を通してこれからは益々の縁が深く繋がり、内地の皆さんにも読谷村の魅力が伝わることを願っています。



石嶺傳實村長と私

**国立劇場おきなわ
県外講演 徳川美術館にて開催**

「国立劇場おきなわ 第三回県外講演琉球文学から観る古典芸能の魅力」と題して、去る九月二日(土)に徳川美術館内の講堂にて満席の150名を集め開催されました。三部構成の講演は、一部で古典舞踊の「若衆(てい節)総掛「上り口説」を熱演。

山民謡を広めていきたいと思つています。ご興味のある方は、お気軽に声かけて頂ければと思つています。

八重山古典民謡保存会東海支部

**うりずんエイサー
東京 フェスタまちだ に参加**

去る九月十五日(日)、私達うりずんエイサーは東京都町田市にて第二十七回フェスタまちだ2013「東日本復興支援とどけよう町田の力」に参加いたしました。東京でも大きなエイサーまつりとして「中野「新宿」町田」のエイサー祭りがあります。規模と参加団体の多さ、見応えのあるまつりは今回のフェスタまちだ(通称、町田エイサー)ではないでしょうか。東京を中心に活動するエイサー団体が一同「集まること、また毎年沖縄の青年会が招致されておりました。今年度、開催前からの注目度も高く、私達も大変楽しみにしていたイベントだったので、前日入りしたメンバーが現地でも伝えられたのは台風直撃により中止という情報でした。毎年参加させて頂いていますがイベント中止は初めてで、動揺した事を覚えています。

実際には雨天でも演舞可能な会場が一つだけ有りましたが、会場使用時間の制約もあり町田市拠点の数団体と沖縄からの招致団体の園田青年会、県外団体の私達うりずんエイサーのみが演舞が可能となり、当日合流予定のメンバーの乗る新幹線が台風により途中停車するアクシデント等もありましたが、無事に演舞する事ができました。

あつという間の2日間でしたが、イベント後は演舞出来なかつた団体も含めて打ち上げが行われ、普段話せる機会の少ない愛知県外の団体とも交流が生まれ、他団体に学び、自分の団体を見つめ直す良い機会となりました。本来なら演舞できない状況でしたが、以

第二部では、「琉球文学から観る古典芸能の魅力」と題して波照間水吉沖縄県立芸術大学教授を講師に迎え、その魅力を語っていただきました。第三部では、組踊、手水の縁の名場面、忍びの場を演じました。「総掛」では、愛知県内で活躍されている、玉城流扇寿会、師範の山川昭子さんも、その優美な舞いを演じられました。印象的だったのは、演じている方や唄、三線などの地方に若い人達が活躍されている事です。この感覚は技能の伝承を強烈に印象付けており、国立劇場おきなわの意気込みを物語っていました。

狭い会場が幸いして、演者の息遣いまでが聞こえてくる、今回の公演は、琉球芸能の素晴らしさを改めて教えてくれる有意義な公演になりました。

尚、国立劇場おきなわでは、友の会を募集しています。ご協力お願いします。N.N.

前より交流のある町田市のエイサー団体の町田琉やフェスタ町田実行委員会の皆様の多大なる支援で演舞出来ましたことに感謝いたします。

うりずんエイサー 会長 氏原圭梧

**ふるさと全国県人会まつり
2013 開催**

去る九月七、八日に名古屋市中区栄・久屋公園にて東海地方で活動する北海道から沖縄までの三六の各県人会が集まり、各県の芸能や民謡、特産品、観光案内などを通して、ふるさとの魅力をPRする「ふるさと全国県人会まつり」が開催され、私たち愛知沖縄県人会連合会も出店しました。

販売ブースにはオリオンビールや泡盛、紅いもタルト、ちんすこうなどといった全国的に知名度の高い物販をはじめ、ソーキそばやサーターアンダギーを目的の前で調理販売し、愛知沖縄ガイドやイベント情報の配布など積極的に沖縄をPRしました。

また、メインステージでは八重山古典民謡保存会東海支部による沖縄民謡やエイサーを披露、全国でも特有の舞踏と高踏の旋律にステージは沖縄ムード一色となりました。

開催二日目はあいにくの雨となつてしまいましたが、それでも構つことなく販売ブース前では加盟団体のみなさんが三線を弾き、そのリズムにのせて沖縄民謡を唄ったり、傘を差しながらも必死に来場者へ呼び込みをするなど、沖縄県人会が一体となった頑張りを見せたと思つています。

今回参加したメンバー、一人一人の「ゆいまる」の精神で「沖縄の心、琉球芸能、食文化、沖縄の素晴らしさ」を二日間で存分にアピールすることが出来たと思つています。

豊田沖縄民謡同好会 会長 儀間智

**編集後記 — お知らせと御礼
(会報担当より)**

今年度前半の愛知沖縄県人会連合会会報は、本会のみならず加盟されている各団体の活動も一層の盛況を成しており、同時に、「愛知県での沖縄フォームは、内地の他県を凌駕している印象が受けられるほどでした。同時に、近時の会報には沖縄県の現職である各首長様、沖縄県民の愛護者様たちからも好意的に原稿が拝受できたことは、我々、内地で活動する会員にとって、誠に心強く嬉しい限りです。「いやちりばちよーい」の例えとして、また、「この縁を更なる深い絆として、沖縄関係者だけでなく、沖縄ファンの皆様とも相互の協力と発展を心から願つています。本紙の作成に当たり、「ご尽力いただいた各位殿に重ねて御礼申し上げます。※肖像権、著作権法に基づき、本紙の画像文章を当会の許可なく転写及び引用することを固く禁じますので、ご協力をお願いします。

築100年の時を刻む空間と沖縄音楽が
ゆったりと貴方を包み込む。

Bistro Cafe **うちな〜たいむ** **瀬戸**
沖縄時間 **もやい処**

〒489-0043 瀬戸市朝日町10番地
TEL/FAX (0561) 84-6783
営業時間 8:00~23:30 不定休

愛知沖縄県人会連合会 賛助会員募集中

愛知沖縄県人会連合会は、賛助会員を随時募集しております。
年間2,000円の賛助会費で愛知の沖縄情報とお得なサービスがゲットしてください。
沖縄好きなた、ご興味のあるかた是非HPをご覧ください。
<http://aichi-okinawa.org/>

広告募集のお願い

2014年度の会報と愛知沖縄ガイドの協賛広告を募集いたします。
愛知沖縄県人会は、皆様方の御事情により運営されます。広告期間は、2014年4月~2015年3月1枠1万円になります。ご協力のほど宜しくお願いいたします。
お問合せは 080-5168-5422 仲宗根まで

◇愛知沖縄県人会 今後の行事◇

★2014年 3月予定
愛知沖縄県人会連合会「鳥くとよば ゆんたく会&敬老会」

★2014年 4月
おかざき沖縄まつり

※ 詳細は会報59号 2014年1月号でお知らせします

居酒屋 **めんぞーれ**
兎兎兎
ととと
一宮市昭和3丁目2-19
TEL0586-43-6667

おきなわカフ
やんばる
ソーキそば・サーターアンダギー
10:00~18:00 **0565-76-7372**
月・火定休 豊田白川町日部274-25 庄原 るみ子
<http://www.015.upp.so-net.ne.jp/yanbaru/>

沖縄家庭料理 **世果報** 林久江
〒473-0912 豊田市広田町広田512
TEL0565-52-4727 携帯090-7681-9387
営業時間 17:00~21:00
定休日 日曜日・第3月曜日

沖縄居酒屋 **ゆいゆい**
大城節子
〒460-0008 名古屋市中区栄三丁目8番27号
栄ビル1F
栄アリス大通りかき本家隣
TEL 052-263-5663
<http://yuiyui.kidane.com>
定休日:火曜日

琉球料理 **シーサー**
http://www.okinawa-seesaa.jp/
〒474-0074 愛知県大府市共栄町9-9-9 TEL 0562-44-3799

琉球民謡保存会・東海支部
山田文門民謡研究所
教師 **山田 文門**
〒460-0012 名古屋市中区千代田3丁目14-1
TEL (052) 253-6190
携帯 090-1414-9905